

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県佐賀市水ヶ江3-10-23-2F
団 体 名 佐賀災害支援プラットフォーム
代表者職・氏名 共同代表 岩永 清邦

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年2月9日付け県協第2068号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	被災地復旧、復興支援、防災力強化事業
寄附受入額	金 459,000 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>佐賀災害支援プラットフォームは災害において誰一人取り残されない支え合う社会づくりを目指しています。佐賀県の被災以降、佐賀県、佐賀県社会福祉協議会、SPF の3者連携は進んでおり、定期的な意見交換会も実施できています。</p> <p>今後佐賀県の20市町との協定締結を目指し、佐賀県のどの地域で被災した場合でも被災地を1秒でも早く復旧するためのスムーズな連携が取れる体制づくりを進めています。</p> <p>具体的には、以下の活動を行い、佐賀県の防災力強化に寄与する。また実際に災害が起こった際にも当寄附金を利用させていただきます。</p> <p>「SPF の災害に係る支援事業」</p> <p>①定例会開催 (SPF 内部)</p> <ul style="list-style-type: none">■期間：2020年4月1日～2021年3月31日■場所：佐賀市市民活動プラザ会議室、オンラインなど■参加者：協定先、SPF 賛同団体 <p>②意見交換会開催 (協定先・賛同団体)</p> <ul style="list-style-type: none">■期間：2020年4月1日～2021年3月31日■場所：協定先の各市町、オンラインなど■参加者：協定先、SPF 賛同団体■目的：新しく SPF と協定を結んだ市町に赴き、顔合わせを兼ねて、今後の協力体制について協議を行う。 <p>③県内在中の外国人向けの避難情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">■期間：2020年4月1日～2021年3月31日■場所：LINE■誰が：外国人タスクチーム <p>※LINE 登録者数 (9/27 時点)</p> <p>フィリピン語 27名 ベトナム語 17名</p> <ul style="list-style-type: none">■目的：県内在中の外国人向けにベトナム語とタガログ語での情報発信。6月～8月大雨、台風、避難所情報発信。12月に大雪注意喚起情報発信。	

事業実施の成果・効果（見込み）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

上記の活動を継続的に行うことにより、実際に佐賀県が被災した際にも情報の交錯などの軽減が考えられ、被害を抑えられる可能性が向上するとともに、被災地の復旧・復興に要する時間の短縮にも期待できる。

今後も市町行政、社会福祉協議会との関係構築を行い、さらに賛同団体（現在 52 団体）も増やしていく。佐賀県内の 20 市町との協定締結を目指し、その市町に SPF と連絡を取り合う担当者を任命して、佐賀県のどの地域で被災した場合でも被災地を 1 秒でも早く復旧するためのスムーズな連携が取れる体制を作る。

(様式第 6 号 別紙 2)

収 支 決 算 書

事業名		被災地復旧、復興支援、防災力強化事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	459,000 円	第 4 回交付：459,000 円
		収入 計	459,000 円
支 出	返礼品等の調達・送付に係る費用	204,000 円	
	謝金	45,928 円	外国人タスクチーム翻訳
	その他、消耗品費、事務機器購入費、事務手数料等	56,395 円	佐賀月星 サガプリンティング ソーシャルシステムズ
	繰越金	152,677 円	
		支出 計	459,000 円

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後 5 年間保存してください。